

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	AIAI PLUS 八千代緑が丘		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 25日		2025年 1月 11日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	2024年 11月 25日		2025年 1月 11日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○訪問先施設評価実施期間	2024年 11月 25日		2025年 1月 11日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	23	(回答者数) 11
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	必要なときに子どもの状況をご家族と伝え合い、子どもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができています。	支援実施後は、必ず報告書を作成した上で、口頭にてご家族へフィードバックを行なっております。その際に、現況と気付き、そして今後の課題などについてお話をさせていただいております。	訪問先やその他関係機関との情報共有を更に強化した上で、ご家族、園や学校、PLUS(その他療育施設含む)など本人に関わる環境すべてが一体となって進んでいけるよう尽力していきます。
2	子どもやご家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもやご家族に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されている。	支援後のフィードバックや定期的な面談以外にも、随時ご相談の申し入れにご対応させていただいております。	今後は、LINEなどアプリの導入を検討、推進していくことで、更にタイムリーなご相談のお申し入れを可能として参ります。
3	子どもやご家族、または訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われている。	施設には有資格者が多数在籍しており、日々のMTGや研修などを積み重ねていくことで、知識や意識、そして意欲の向上を図っております。	今後は、在籍職員の外部研修への参加を検討、推進していくことで、更なる知識、意識の向上へと繋げていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ご家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や、ご家族等も参加できる研修会や情報提供などの機会がない。	ご家族に対して、個別の相談には適時に応じることができているが、研修会や情報提供など施設からの企画力、発信力については弱い。	感染症の流行や、ご家族のご要望などに留意しながら、研修会や情報提供などの機会を年に1~2回ほど設けられるよう検討していきます。
2	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を発信しているが、周知が行き届いていない。	会報の発行やブログでの発信、ホームページでの案内など、複数のツールを活用しているが、それぞれに対する情報の共有(例えば更新時など)機会が少ない。	毎月発行している会報(通信)にて、その他ツールの更新や記載情報などを発信していきます。
3	緊急時の対応について訪問先施設と連携しているが、その周知が行き届いていない。	連携はできているが、その情報の発信はできていない。	毎月発行している会報(通信)にて、関わらせていただいている訪問先の情報なども発信していきます。